



倉敷市国際交流協会紙 “TIERRA” 令和4年度春号 “TIERRA”Kurashiki International Association



倉敷市国際交流協会は平成13年4月9日に創立し、令和3年に20周年を迎えました。それを記念し、令和4年1月22日に記念講演会・祝賀会を行いました。また、昨年度に引き続き、令和3年度の総会も書面決議としました。例年、総会にあわせて講演会を行っていますが、講演会にかわり、オンラインによるクライストチャーチ市の視察を初めて実施しました。

協会20周年記念講演会・祝賀会

1月22日

記念講演会

「眉山」「ゼロの焦点」など多くの映画監督作品で数々の賞を受けられ、脚本やCM演出など多方面でご活躍の犬童一心氏から「映画と国際交流」と題して中国での映画撮影のエピソードを伺いました。



祝賀会

祝賀会では、会長・来賓の挨拶の後、4つの姉妹・友好都市からお祝いのメッセージをいただきました。サンクトペルテン市のすばらしいビデオメッセージに続き、鎮江市、カンザスシティ市、クライストチャーチ市の順にオンラインで結び、今までの交流が深かった会員を中心に直接会話を交わしました。米国中部日米協会長からは三味線の演奏が届けられ、しばし距離や新型コロナウイルス感染症のことを忘れて耳を傾けました。短い時間でしたが、楽しかった交流を思い出し、交流再開後の新たな一歩に思いを巡らせました。



クライストチャーチオンライン視察

6月2日

オンラインにより、クライストチャーチ市をつなぎ、震災から10年たった現在の状況を視察しました。現地ガイドによる市内案内の後、この視察のために集まってくださったクライストチャーチ市姉妹都市委員会の方々と画面越しの交流を楽しみました。





姉妹・友好都市との交流

令和3年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、対面での交流事業は実施できませんでした。そのため、昨年度整備したオンライン環境を活用し、それぞれの都市とオンラインでの交流を行いました。

姉妹都市との青少年オンライン交流

7月24日

毎年派遣している中学生と高校生の生活体験団をコロナ禍で中止したため、その代替事業としてオンライン交流を実施しました。

カンザスシティ市との交流には13名、クライストチャーチ市との交流には18名が参加し、お互いの姉妹都市について学んだあと、小グループに別れてフリートークを楽しみました。

実施後のアンケートでは「参加してよかった」、「いつ

か姉妹都市を訪問してみたい」、「ホストファミリーをしたい」という回答が多く寄せられました。

参加者の感想から

「高校に入学してから今までの成長を感じられてよかったです。非常に貴重な経験になりました。」

「もっと英語が上達できるようになりたいです。」

「クライストチャーチ市の参加者も日本語の勉強を頑張っていて、驚きました。」



友好都市鎮江市との高校生オンライン交流

7月25日

少年少女友好の翼訪中団としての小学生派遣が難しい状況のため、鎮江市の高校で日本語を学習中の学生と日本語によるオンライン交流を行いました。鎮江市実験高級中学側8名、倉敷市側高校生10名が参加しました。

交流の前にペアでメールでのやり取りを行い、当日はお互いの生活や文化について参加者全員で話し合いました。

後日、鎮江市から記念冊子をいただきました。



参加者の感想から

「オンライン交流でも楽しく会話ができるのでとても良かったです。」

「日常生活から季節の行事まで何もかも違う文化の話を聞くことは大変おもしろかったです。」

「いつか鎮江市を訪れて対面で話すことができればと思います。」

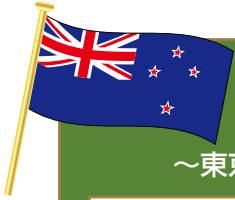
「鎮江市の学生が日本に興味をもってきていること、日本のことが好きな気持ちが伝わってきてとてもうれしかったです。」



倉敷市国際交流協会
facebookをチェック!

ボランティアバンクに登録しませんか?

倉敷市国際交流協会では国際交流イベントに興味がある、ホストファミリーをやってみたい!といった方へボランティアバンクへの登録をお願いしています。詳しくはホームページをご覧ください。



KIWI応援団くらしき

～東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウンとして活動しました～

平成30年度、令和元年度にウエイトリフティング競技ニュージーランド代表選手の事前キャンプを市内で行い、選手等と市民が交流を重ねてきました。

令和3年7月21日～28日に予定していた事前キャンプは新型コロナウイルス感染症対策のため実施が見送りとなりましたが、選手をはじめニュージーランドの方々とはオンライン等で交流しました。

オンライン激励会

7月19日

中洲小学校体育館から6年生118名がニュージーランド出国前の代表選手2人を手作りの横断幕や歌で激励しました。懐かしい児童からの激励に、代表選手からは「応援が力になる」と喜びの声があり、スクリーン越しにお互い手を振り合いました。

後日、横断幕を選手村に送付したところ、お礼のメッセージとサインが寄せられ中洲小学校に届けられました。

平成30年度、令和元年度の事前キャンプでは選手と中洲小学校児童が交流し、令和2年度は児童・教職員と選手が互いにメッセージ動画を送りました。



オンラインツアー

7月23日



内閣官房主催の横連携事業に参加し、ニュージーランドの方々に向けて倉敷を紹介するオンラインツアーを開催しました。倉敷の様々な魅力を発信するとともに、ホストタウンの取組や姉妹都市クライストチャーチ市との交流を紹介しました。

信するとともに、ホストタウンの取組や姉妹都市クライストチャーチ市との交流を紹介しました。

姉妹都市との青少年オンライン交流 7月24日

青少年オンライン交流の中で代表選手との交流の時間を設け、オリンピック参加直前の選手に英語で質問したり、オリンピックまでの道のりなど興味深いお話を聞くことができました。

応援リレーメッセージ動画

リレーソング動画

ニュージーランドを相手国とする全国のホストタウンが連携して、選手や関係者に向けた応援動画を作成しました。

・応援リレーメッセージ動画：各ホストタウンが地域の魅力をPRしつつ応援や歓迎のメッセージを伝える動画を作り、それらを1本の動画にまとめて発信しました。倉敷は美観地区で撮影しました。

・リレーソング動画：昨年度も作成したニュージーランドの伝統的な曲「Tūtira mai ngā iwi」を歌う動画の第2弾。全国のホストタウンに加え、新たにニュージーランドの方々も参加した動画となっています。



7月23日～9月5日にバーチャル会場で開催されたホストタウンハウスに出展されました。

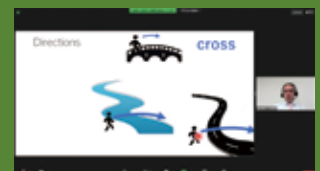
応援動画

事前キャンプにおいて、ともに練習し親睦を深めた倉敷市出身のウエイトリフティング選手・競技関係者が、選手村に滞在する代表選手に向けて応援メッセージ動画を発信しました。



おもてなし英語講座

国際交流員によるオンライン英語講座をのべ29回実施しました。夕方のひととき、自宅から親子での参加もあり、今までとは違った英語講座となりました。





国内事業

倉敷イングリッシュキャンプ 8月17日・18日

イングリッシュキャンプ2021はオンラインで開催しました。101名の中学生がそれぞれ自分の通う学校に集まり、英語によるオンラインでの活動、学校内での活動を行いました。外国出身の英語講師たちとゲームなどを楽しみ、1日を過ごしました。

終了後のアンケートによると95%の回答者がまた参加したいと回答し、大好評のキャンプとなりました。

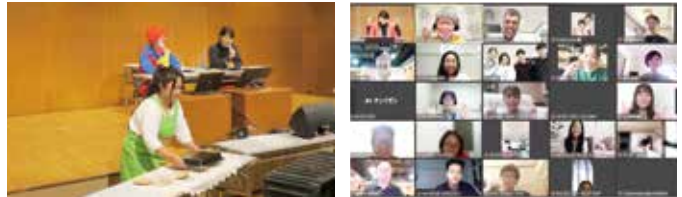


倉敷国際ふれあい広場 10月17日

30回目を迎えた今回は初めての試みとして、オンラインで開催しました。YouTubeによるライブ配信を行い、パフォーマンス、料理教室、パネリストとおしゃべりを楽しみました。

県外からも含め、約100人の参加がありました。

留学生の母国紹介や文化紹介の動画も作成しました。ぜひ動画をご覧ください。



倉敷国際
ふれあい広場
(YouTube)

国際協力・貢献事業

外国について楽しく学ぶ会 オンライン 11月6日

例年実施しているJICA中国施設訪問をコロナ禍で中止としたため、その代替事業としてJICA中国の出前講座を実施しました。

小学校高学年9名とその保護者が参加し、JICAやJICAの事業についてなど海外協力隊OVから興味深いお話を聞くとともに、オンラインミステリーツアーと称して案内される外国の国名をあてるクイズに挑戦したり、楽しく学ぶことができました。



参加者からは「アフリカの国ですか?」「赤道は通っていますか?」「海がありますか?」「暑い国ですか?」などの質問が飛び交い、最後にガーナ共和国とマレーシアであることがわかりました。



外貨コインで国際貢献 3月25日

皆様から寄せられた外貨コインや紙幣を通貨別に仕分け、13カ国約62,000円とその他の国の外貨2.1キロ分を日本ユニセフ協会に寄付しました。今後、世界の子どもたちのための支援活動に使われます。



【会員募集中!】

倉敷市国際交流協会では会員を募集しています。年会費は一口2,000円、法人・団体が一口5,000円です。会員の方には、講座・イベント情報や協会紙をお送りするほか、講座受講料が無料・もしくは割引になるなどの特典があります。国際交流のテーマに少しでも関心をお持ちの方はぜひ協会にご入会ください。

【発行者】倉敷市国際交流協会事務局

〒710-8565 倉敷市西中新田640
TEL:086-426-3015 FAX:086-426-4095
E-mail:intntnl@city.kurashiki.okayama.jp
URL:https://www.city.kurashiki.okayama.jp/kurakoku
【令和4年(2022年)4月発行】

